三鷹市立第六小学校　令和8年度【生活】授業改善推進プラン

	前年度授業改善推進プランの検証	学習状況の現状と課題	指導方法の課題と授業改善策
第1学年		【現状】 ○植物に興味を持ち、変化に気付きながら愛着をもち、責任をもって育てることができた。 ○「学校探検」では、自分たちが「知りたい！調べたい！」ことを考え、課題解決に向けて取り組んだ。自分が調べてきたことを発表し、学校について知ることができた。 ○「みずあそび」では、家から持ってきた材料で遊び道具を作り、工夫しながら楽しく遊ぶことができた。 【課題】 ○発表の方法を一つしか提示できなかった。	◎学習習慣３「考えたり調べたりしたことを文章にまとめる」 調べたことや、調べようと思ったきっかけなどを分かりやすくまとめられるように、様々な表現方法を提示していく。 ○ICTを使った発表の方法を提示したり、検索機能を使用し、情報を集められるようにする。
第2学年	【成果】 ○自分で調べたいことをICTを使って、情報を集めることができ、理解が深まった。 【課題】 ○2年生に分かりやすい資料を事前に準備しておく必要がある。 ○調べたことを共有する時間をなかなか取ることができず、調べっぱなしになることがあった。	【現状】 ○１年生を対象にした「学校探検」では、一人一人の「お気に入りの場所」を、１年生に分かりやすく、楽しく探検できるように工夫することができた。 ○野菜の栽培では、自分で選んだ種類の苗を大事に育て、成長の喜びを感じることができた。 【課題】 ○学校探検、野菜栽培、町探検など時期の重なりのある活動や学習の重なりがあり、振り返りの時間が十分に取れなかった。また、まとめや発表の時間も十分に取れなかった。	◎学習習慣２ 「授業中に自分の考えを述べたり、他者の発言を集中して聞いたりする。」を意識した授業を展開する。グループでの活動の機会を増やし、多様な意見の交流が可能となる環境をつくる。 ◎学習習慣４ 「分からないことはそのままにせず、自分でも調べたり考えたりする」を意識した授業を展開する。グループで協働しながら、インタビューや文献資料、ICT等を活用して情報を集められるよう、発表に向けた準備時間を十分にとる。
第3学年			
第4学年			
第5学年			
第6学年			